

2013年度第4回 長期計画企画拡大会議 議事記録

日 時： 2014年（平成26年）1月22日（水）16：05～17：05

場 所： 2-1701

出席者： 計 79名

欠席者： 計 45名

当日配付資料：

前回議事記録（2013年10月23日開催）

1. 2014年度会議日程
2. 意見書

議 事

審議に先立ち、事務局より、配付資料の確認を行った。

1. キャンパス計画について

理事長から本議案の発議に関する説明があり、引き続き、財務担当理事から投映資料に基づき、キャンパス計画について、新棟建設の設計変更ならびに、それに伴い計画のスケジュールに変更が生じるため、新棟の供用開始が1年順延となる旨説明があった。また、3, 4, 8, 9号館改修工事も1年順延となる旨説明があったが、教室不足の問題解消のため、2号館の改修工事は当初のスケジュール通りとする旨、併せて説明があった。

その後、意見交換を行った。

意見交換の主な内容は以下のとおり

- ・新棟建設計画が1年順延となることによる教室稼働率への影響について
- ・工事日程の周知方法について

2. SOPHIA未来募金について

理事長から本議案の発議に関する説明があり、引き続き、財務担当理事（財政計画等検討専門委員会委員長）から投映資料に基づき、創立100周年記念事業募金終了後の恒常的募金体制の構築について、2014年4月よりSOPHIA未来募金をスタートさせる旨説明があった。また、ソフィア会会長より、次の100年に向け引き続き募金活動に協力していきたいとの発言とともに、学部・学科同窓会の設立に協力いただきたい旨、併せて要請があった。

3. 職員人事制度の一部改正および事務組織の再編について

理事長から本議案の発議に関する説明があり、引き続き、人事担当理事（人事計画等検討専門委員会委員長）から投映資料に基づき、職員人事制度の一部改正および事務組織の再編について説明があった。また、グローバル教育センターの事務体制の変更時期等について質疑応答があった。

4. 学術研究特別資金(仮称)および個人研究成果発信奨励費(仮称)の新設について

理事長から本議案の発議に関する説明があり、引き続き、学術交流担当副学長（アカデミック・プラン等検討専門第2委員会委員長）から投映資料に基づき、学術研究特別資金(仮称)および個人研究成果発信奨励費(仮称)の新設について説明があった。

5. 教養教育改革について

理事長から本議案の発議に関する説明があり、引き続き、学務担当副学長（アカデミック・プラン等検討専門第1委員会委員長）から投映資料に基づき、グローバル社会に対応する教養教育改革について説明があった。

6. 次回の長期計画企画拡大会議について

次回は、2014年3月26日（水）の午後4時から、2-1701会議室で行うこととし、詳細は追って通知することを確認した。

以上